

食品のイメージはウソ？ホント？

～食品に対するイメージの真実と誤解について考える～

食品を選ぶとき、あなたはどのように選んでいますか？

例えば、お店で、スーパーで、コンビニで、食品のイメージだけで選んでいませんか？

それは、もしかしたら間違ったイメージかも知れません・・・

食品に対するイメージについて、一緒に考えてみましょう！

日時：**2013年9月21日(土) 14:00-16:00**

会場：東京海洋大学 品川キャンパス 白鷹館2F 多目的スペース1

参加無料 ※参加人数が多い場合は見学席でのご参加となりますので、当日はお早目にご来場ください。

問合せ先：東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科

食品流通安全管理専攻 教授 濱田奈保子

E-mail : hsnaoko@kaiyodai.ac.jp TEL.03-5463-0389

<プログラム>

1. 開会のごあいさつ・導入

身近な食品をいつもどのように選んでいるか考えてみましょう。

2. 食品のイメージによる被害について

食品はイメージが悪くなると売れなくなってしまいます。

東京湾の魚を例に専門家の話を聞いてみましょう。

3. 食品のイメージによる選択の例

私達が必ず口にしている調味料である「塩」を例に考えてみましょう。

4. まとめ・閉会のごあいさつ

これから食品を選ぶときどうするか考えてみましょう。